

去る8月20日(金)町内会恒例の弁財天宮祭典が規模を縮小して、町内会役員等と三島神社宮司さんとで、昨

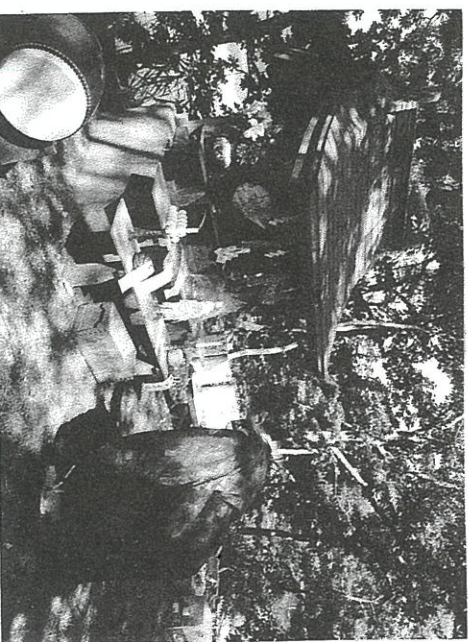
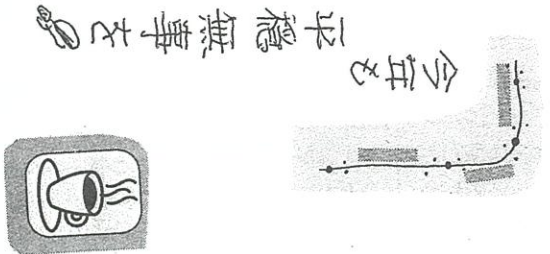
### 弁財天宮の祭礼が

未だ収束の気配がない中、少なくとも「三密」等私たちにできることは励行して一日も早く安心して今まで通り生活が出来るよう願うばかりですね。新聞の報道では、北海道内の感染者数は大分減ってきたようですがまだまだ油断するわけにはいきません。七飯町の広報9月号では「接種券」が対象者全員に発送された由、みなさんはお済でしょうか。特に高齢者には「ワクチンの接種が有効なようです。まだの方は早めに。この間私たちに関係する行事として、駒ヶ岳の噴火に際しての「避難訓練」が中止になっていきます。

### 収束まで油断せずに

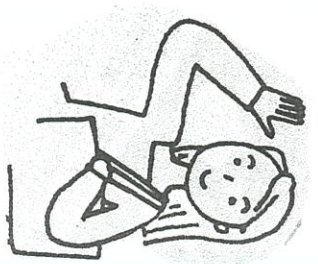
### コロナ禍に負けず

No.32  
七飯町  
西大沼  
**七飯町**  
町内会  
発行 2021.9  
発行者 民生児童課  
石渡 進  
(67) 3716



《今年も宮司さんに来ていただきました。》

年に引き続き続いて参拝のみを行ないました。例年、祭典に際して「町道」「参道」の草刈りが実施していましたが、道路工事の事業者のみなさんが取り組んでくださいました。ありがとうございました。



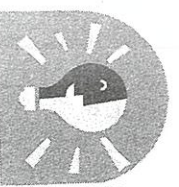
### エネコプラ

### 「バイオガスプラント」

### 今年度で廃止

去る9月12日(日)、現在施設の所長の戸祐二さんと新エネコプラ部長の方が会長宅を訪れ、約10年前に町内に建設されたプラントを今年度限りで廃止にする旨の報告がありました。食物の残渣や家畜の糞尿等でメタン発酵させ、発生したバイオガスをエネコプラとして利用するエネコプラとしては初めての施設として建設されました。そして、初期の目的を達成したこの間、町内会での見学会をしたり、プラントで発生する液肥をもらったりしました。

また、町内会員の再雇用にも貢献していただきました。経験が今後のバイオガスプラントの運営に役立つことを願うばかりです。「今後町内会の方々にはご挨拶をさせていただきますと思っています」



(部長さん談)

「駒ヶ岳火山」の避難区域内の住宅や65歳以上の高齢者のみの世帯等にこの受信機が9月6日～10日に配布されました。受領しましたか・・・？近頃の異常気象の発生で「もしもの時」を考えると受領することが望ましいのではないのでしょうか。機械に乾電池を入れ、コンセントに繋ぐことで、「駒ヶ岳の噴火」始め自然状況の正確な情報が得られることは心強いです。また、今まで使用していた無線機は後日回収があるようご注意ください！

### 受領しましたか 「防災行政無線の 戸別受信機」

### 編集後記

この町内会報を書いていて、つくづく思う事は、毎日毎日いろんなことがあるものだなー。と思うことです。昨年来の新型コロナウイルスの発生とワクチンの接種、そんな中の批判が多かった東京オリンピックの開催、防災無線機の配布、弁財天宮の祭礼。また、国道5号線、高速道路の工事等「時代はどんどん過ぎていくけど、主人公はやっぱり人間なんだよな、どこまで行くと毎日が穏やかで、落ち着いて生活ができるのだろうか・・・？」なーんてかんがえています。